

5 飯野地域

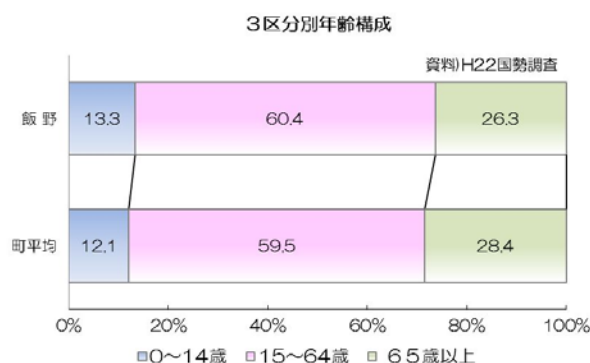
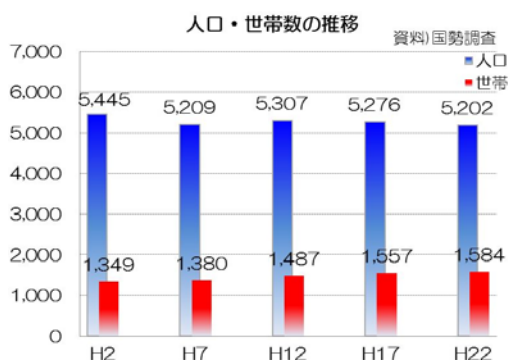
飯野地域は、黒部川の最も下流に位置した地域であり、河口の入善漁港周辺には拠点集落が形成されているほか、海岸付近には入善町の特産である海洋深層水を活用した企業が立地しています。また、JR 西入善駅・国道8号・国道8号バイパスが整備されており、隣接市町へのアクセス性も含め交通利便性の高い地域です。

人口・世帯数の動向

平成22年現在の人口は5,202人、世帯数は1,584世帯で、人口は概ね横ばい、世帯数は増加傾向にあります。

少子・高齢化の状況

本地域の年少人口(0～14歳)は、町平均を上回っていますが、老年人口(65歳以上)は、町平均をやや下回っています。



土地利用現況

地域の北西部には、入善漁港を中心とした古くからの漁村集落(芦崎地区)が形成されています。また、地域を南北に縦断する道路沿道には、住宅等が建ち並ぶ集落が形成されています。

地域の中心部には、飯野小学校や農村環境改善センター等の公共施設が集積しており、地域の核となっています。

国道8号沿道には、商業・業務施設が多数立地しているとともに、海岸部には特産である海洋深層水を活用した工場、また、黒部川沿いにはプラント工場等が点在しています。

都市基盤整備状況

地域を東西に横断する国道8号及び国道8号バイパスは、東西方向の主要な幹線道路として重要な役割を担っています。

南北方向道路である平曾川国道線(産業誘導軸)については、JR北陸本線の南側まで整備されていますが、JR北陸本線以北へのアクセス性が十分に確保されていません。また、その他の道路も道幅が狭く、安全・快適な交通環境が十分に確保されていません。

JR西入善駅は、通勤・通学の交通拠点として機能していますが、駅へのアクセス性が十分に確保されていません。

国道8号沿道の飯野公園や芦崎地区の新浜公園のほか、本地域の海岸付近には海洋深層水パークや園家山キャンプ場、扇状地湧水公苑等が整備されており、町内外からの人々の憩いの場となっています。

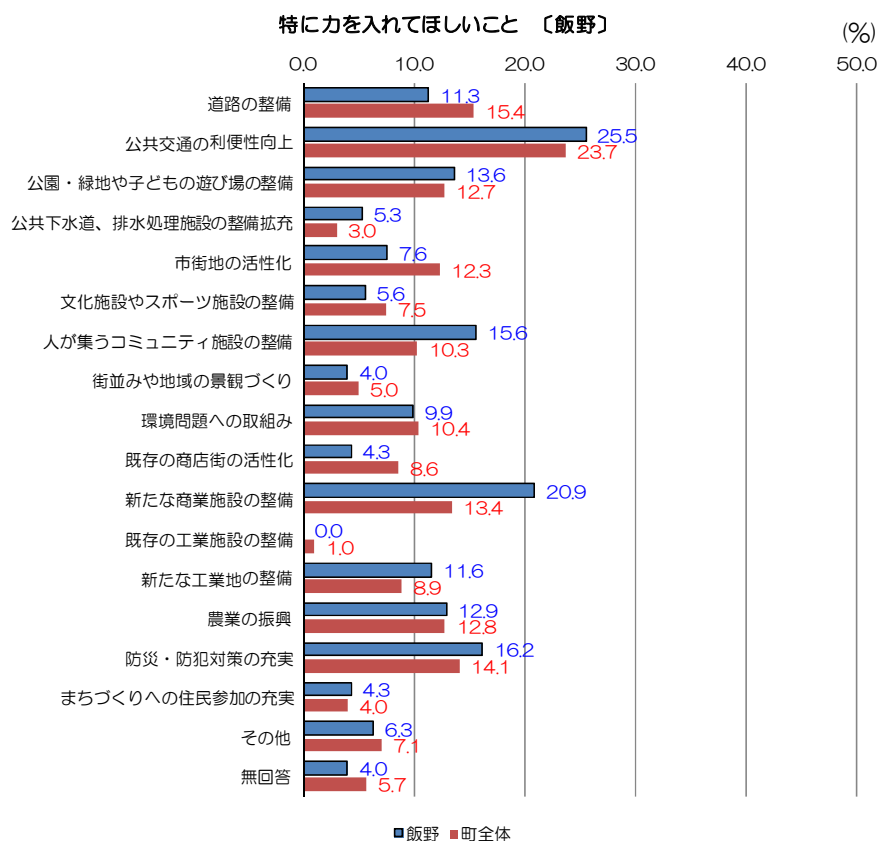
主な都市施設分布状況	
行政・コミュニティ施設	飯野公園、新浜公園、黒部川河口公園 等
福祉施設	飯野保育所、芦崎保育所
教育施設	飯野小学校
スポーツ・文化施設	農村環境改善センター、勤労青少年ホーム、駝鳥園
その他の施設	海洋深層水パーク、園家山キャンプ場、扇状地湧水公苑



■ アンケート調査結果、まちづくり懇談会の主な意見(H18～H22)

● アンケート調査結果

- ・ 本地域の住民が特に力を入れてほしいと感じていることは「公共交通の利便性向上：25.5%（1位）」、「新たな商業施設の整備：20.9%（2位）」、「防災・防犯対策の充実：16.2%（3位）」であり、地域の活性化、地域の安全・安心を求める要望が挙げられています。



● まちづくり懇談会の主な意見(H18～H22)

(H18)東狐五郎八線の拡幅、歩道設置を要望
(H18,H19)入善町西部地区商工業立地ゾーンを設立し、大型商業施設や商工業の進出を促進
(H18,H21)海洋深層水を活用した企業誘致並びに、健康増進施設の設置を要望
(H19)海洋深層水事業について、体験交流施設等の設置を希望
(H19)駝鳥園については近隣より、異臭と騒音の苦情があるということで、移設を要望
(H19,H21)農村環境改善センター周辺を教育、福祉、環境の拠点として計画的構築を要望
(H20)飯野小学校等を中心とした教育ゾーン周辺の環境整備と安全対策を要望
(H20)学童保育の充実を要望
(H20)地下道の防犯灯の設置を要望
(H20)黒東合口用水を活用した小水力発電の振興
(H20)安全・安心の防災拠点「農村環境改善センター」の耐震改修と機能の充実を要望
(H21)下新川海岸の高波対策を強化、防風林の整備、洪水対策など生活安全対策を要望
(H22)㈱ウーケに次ぐような第2の企業誘致を要望
(H22)中心的拠点施設となる公民館建設を要望

■まちづくりの課題**（土地利用の課題）**

入善漁港周辺の芦崎地区の既存集落については、古くからの漁村としての面影を残しつつ、集落環境の維持・向上に向けた適正な土地利用を誘導する必要があります。

産業誘導軸である平曾川国道線沿道・周辺については、自然環境との調和に配慮した適正な土地利用の誘導を前提とし、海洋深層水などの地域資源や交通利便性を活かした、入善町の産業振興に寄与する新産業を誘導する必要があります。

地域住民の交流の場となる施設が老朽化し、耐震性が不足しているため、地域住民の意向を踏まえながら、地域の核となるコミュニティ施設を再整備する必要があります。

（都市基盤整備の課題）

地域北部の入善漁港や既存工業地、既存集落、隣接市町間のアクセス性の向上を図るため、JR北陸本線以北における東西方向を連絡する道路機能を強化・充実する必要があります。

地域内の各所から、東西方向の幹線道路である国道8号及び国道8号バイパスへのアクセス性の向上を図るため、産業誘導軸である平曾川国道線等の南北方向の道路について、機能を強化・充実する必要があります。

地域の中心部には教育・福祉施設が集積しているため、施設周辺や交通量が多い通学路周辺の安全性の向上を図る必要があります。

■まちづくりの方針【飯野地域】

1. 将来目標

海洋深層水と交通の利便性を活かした新産業の誘導

飯野地域は、入善町の重要な資源である海洋深層水や、国道8号・国道8号バイパス・湾岸道路などの広域幹線道路と、それらを相互に連絡する主要幹線道路網の交通利便性を活かし、地場産業である農業・水産業等の振興に寄与する新産業の誘導を図ることにより、入善町の西の玄関口として活気あふれる地域形成を目指します。

2. 土地利用の方針

(地域拠点の形成と集落環境の維持・改善)

- ・ 飯野小学校及び農村環境改善センター周辺は、地域の中心地として、特に教育・福祉施設の集積と機能の充実を図ります。
- ・ 芦崎地区には、入善漁港周辺の漁村として集落が形成されており、特有の環境の維持及び定住化を推進します。
- ・ 空き家情報提供制度の活用により、空き家等の既存ストックの有効活用を推進し、集落の定住促進を図ります。
- ・ 農村環境改善センターは、災害時の避難場所やコミュニティ向上の拠点として再構築または施設機能の充実を図ります。
- ・ 地域内の安全・安心な歩行環境の形成のための道路機能の強化や、地域住民が憩える公園、消防水利の充実を図ります。



飯野小学校

(周辺環境と調和した工場立地基盤の整備)

- ・ 黒部川右岸の既存工業施設が集積する工業地は、工業地内の緑化等により、周辺の田園や黒部川の自然環境との調和を図るとともに、周辺での産業立地誘導にあわせた工場立地基盤の整備により、良好な工業地の形成を図ります。

(農業・水産業等の振興に寄与する産業立地誘導)

- ・ 入善町や黒部市の既存工業地に近いという立地条件と広域幹線道路に連絡する交通の利便性を活かし、農業・水産業等の振興に寄与する、生産、加工、流通・販売に通じた第6次産業に結びつく新産業などの立地誘導、産業の移転・拡大を図ります。
- ・ 入善町の水産業の拠点である入善漁港については、計画的な維持・改修を推進するとともに、漁業経営の安定化に寄与する新産業の立地誘導及び施策の検討を進めます。
- ・ 黒部川河口付近においては、地域資源である海洋深層水を活かした産業施設のさらなる立地誘導を図るため、企業誘致などを推進します。



海洋深層水パーク

(田園の保全と集落環境の維持・向上)

- ・ 優良農地の保全、また、田園と調和した集落環境の維持・向上を推進するため、必要に応じて、地区計画等の導入を図ります。

(無秩序な開発の抑制と海岸景観や資源の保全・活用)

- ・ 海岸部には、海洋深層水パーク、園家山キャンプ場、勤労青少年ホームなど、自然・文化・観光資源が集積しており、資源周辺での無秩序な開発を抑制するとともに、人々が楽しみ、憩える空間整備を図ります。
- ・ 園家山キャンプ場のレクリエーション機能の強化・拡充を検討します。
- ・ 連続した良好な海岸景観を保全するため、防災林の適切な維持管理を推進するとともに、海岸線に見られる扇状地湧水群の保全・活用を推進します。



園家山キャンプ場

(無秩序な開発を抑制した計画的な沿道利用)

- ・ 国道8号には、既に産業等の沿道利用施設が点在していますが、地域住民の利便性を確保する一方、農地保全の観点から、無秩序な開発を抑制するとともに、地区計画等の導入などにより、産業・沿道サービス施設の計画的な立地を推進します。



国道8号の沿道利用

3. 都市施設整備の方針

(1) 道路整備の方針

(東西方向を連絡する広域幹線道路の維持・整備)

- ・ 国道8号及び国道8号バイパスは、沿道において今後も沿道サービス施設や企業立地の進展により、交通需要の変化が想定されることから、安全で快適な走行性が確保された道路機能の維持を図ります。
- ・ 湾岸道路は、JR北陸本線以北の東西方向を連絡する広域幹線道路であり、地域北部に位置する入善漁港や既存工業地をはじめ、海洋深層水パーク等の観光レクリエーション拠点、隣接市町、入善町内の既存集落を連絡する道路として、整備促進に向けて検討します。



国道8号バイパス

(産業立地誘導に向けた主要幹線道路の整備)

- ・ 平曾川国道線は、高い交通利便性を活かし、産業活動の円滑化、黒部市や周辺の既存工業地とのアクセス性の向上、南北方向の連絡強化を図るため、多様な産業活動や安全な交通に対応できる道路整備を推進します。



平曾川国道線

(地域住民の日常生活に密着した道路整備)

- ・ (一) 大家庄上飯野線などは、地域住民の日常生活に密着した道路であることから、道路機能の向上・充実に向けた整備促進を検討します。
- ・ 特に、地域の中心地を縦貫する(一)小摺戸芦崎線沿道には、飯野小学校などが立地しており、通学路については、交通安全性の向上に寄与する道路機能の強化・充実を図ります。
- ・ JR北陸本線や国道8号バイパス等で分断される集落を連絡する道路交通について、円滑な横断が可能となるよう、道路機能強化の方向性を検討します。
- ・ JR西入善駅の利用促進を図るため、アクセス性向上に寄与する道路の整備を検討します。

(2) 公共交通の方針

(JR 北陸本線の利用促進)

- ・ JR 西入善駅については、誰もが利用しやすいようバリアフリー化を図るとともに、町営バスなど他の交通機関との交通結節点としての機能強化を図ることで JR 北陸本線の利用促進を図ります。



JR 西入善駅

(町営バスの利便性向上)

- ・ 町営バスは、今後の利用動向を見極めながら、必要に応じ、柔軟に対応することで、地域住民にとってより利便性の高い運行を行います。

(3) 公園・緑地の方針

(水と緑が調和した地域特有の公園・緑地の保全・活用)

- ・ 黒部川扇状地湧水群の名水をシンボル化した「扇状地湧水公苑」の維持管理に努め、町民や観光客のさらなる利用促進を図ります。
- ・ 黒部川河口公園は、豊かな自然環境を保全するとともに、レクリエーション機能の拡充により、さらなる利便性の向上を図ります。
- ・ 飯野公園、新浜公園など、地域住民の憩いの場となる既設公園は、今後も施設や遊具の適切な維持管理を推進します。
- ・ 地域住民の意向を踏まえながら、必要に応じて、新たな公園の整備を検討します。
- ・ 黒部川河口公園、扇状地湧水公苑、既設の公園を有機的に連携する水と緑のネットワークの形成を推進します。



飯野公園



扇状地湧水公苑

4. 環境共生型の都市づくりの方針

(黒部川特有の生態系・環境等の保全)

- ・ 黒部川特有の生態系と環境、水質の保全などを図り、黒部川の自然との共生を推進します。

(海岸線の湧水群などの町特有の自然環境の保全)

- ・ 海岸線の湧水群、防災林等の水・緑・歴史が調和する町特有の自然環境を保全し、環境と共生した都市の維持を図ります。

(水と緑を活かした良好な都市環境の形成)

- ・ 産業誘導軸などの街路樹の整備、飯野公園・新浜公園などの既設の公園整備などにより、緑豊かな都市環境の形成を図ります。
- ・ 豊かな地下水の保全・利活用により、潤いのある都市環境の形成を推進します。



海岸部の自然環境

5. 都市景観形成の方針

(河川・海岸景観や町特有の自然景観の保全)

- ・黒部川の河川景観、海岸線の良好な景観や扇状地湧水群などの町特有の自然景観を保全するため、河川周辺の緑化、海岸線の防災林の保全、黒部川や海岸の眺望場所の保全、清掃活動などを推進します。

(漁港や田園と調和した集落景観の保全)

- ・入善漁港周辺の漁村集落（芦崎地区）は、入善漁港と一体となった入善町の貴重な集落景観として保全します。
- ・海岸や田園などの自然景観と調和した集落景観を保全するため、無秩序な開発を抑制し、必要に応じて、地区計画等の導入を図ります。



入善漁港周辺の漁村集落

(大規模な建築物等の規制誘導)

- ・国道8号沿道に立地する大規模な商業施設や黒部川沿いの大規模な工場施設等は、周辺に圧迫感や違和感を与えないよう規制・誘導することを検討します。

(沿道における建築物や屋外広告物の規制誘導)

- ・国道8号沿道は、既に商業・工業施設が立地していますが、良好な沿道景観を形成するため、経済活動に影響を与えないよう配慮しつつ、建築物や屋外広告物の規制誘導を推進します。
- ・国道8号や国道8号バイパスと湾岸道路を連絡する道路などは、今後、産業立地誘導にあわせ、新たな建築物が立地することが想定されることから、事前に建築物や屋外広告物の規制誘導を検討します。

6. 安全・安心な都市づくりの方針

(入善海岸高波災害を教訓とした海岸等の水害対策)

- ・芦崎地区を襲った入善海岸高波災害を教訓とし、入善漁港や漁村集落などの防災対策を強化するほか、関係機関との連携強化による水害対策事業の推進や、入善町防災マップ等の周知徹底、海岸高波対応演習など、地域住民の災害に対する意識の向上を図ります。
- ・黒部川の洪水及び浸水災害等の防止対策を推進します。



海岸線の堤防

(避難場所の拡充・機能強化と避難路の確保)

- ・黒部川河口公園、飯野公園、新浜公園などの公園機能を充実するとともに、公共公益施設の耐震性の確保、備蓄機能の確保等により、避難場所としての機能強化を図ります。
- ・災害時に地域住民が避難場所まで安全に避難できるよう、歩車道の分離、段差や狭あい道路の解消、避難経路における建築物・工作物の耐震強化などの適切な措置を推進します。



黒部川河口公園

飯野地域 まちづくり方針図



漁村の面影を残す芦崎地区の集落



凡例

- 住宅地区 (拠点集落)
- 工業地区
- 農業環境保全地区
- 海浜レクリエーション地区
- 沿道利用誘導地区
- 産業立地誘導地区
- 広域幹線道路
- 主要幹線道路
- バス路線
- 地域界
- 行政区
- 都市計画区域



新たな産業が集積する産業立地誘導地区



多くの利用者でにぎわう海洋深層水パーク周辺